学校番号	312

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	English Communication Ⅰ 「VISTA」 「VISTA WORK BOOK」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。２年次では、「聞くこと」の練習や、自分が言いたいことを英語で表現する「話すこと」の練習を増やします。
ペアワークなどを通して単語の確認を行ったり、練習したりする言語活動を多く行います。
積極的な参加が求められます。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションで使う場面を引き続き意識していきます。
また、イラストなどを用いて視覚的にも理解が容易になるような学習をして、実践力を身につけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・教室内で用いられる英語は、ゆっくり繰り返し話されればほぼ理解することができる。 ・教科書のリスニング活動で聞く英語は、５文程度の短い話や会話であれば、概要や要点を捉えることができる。	・分からない単語の意味を辞書で調べるだけでなく、語句や表現、文法事項などの知識を活用して、内容を的確に読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・英語の音声的な特徴や意味の切れ目に注意して、大きな声で正確に音読することができる。	・簡単な挨拶をかわした後、短い会話を続けることができる。 ・相手に簡単な質問をすることができる。（名前、住所、誕生日など） ・相手の言うことがわからないときに聞き返すことができる。 ・簡単なあいづちを打つことができる。 ・身近な話題や自分のことについて、簡単な語句や文を使い、短く説明することができる。 ・学んだ内容について、簡単な質問に答えたり、簡単な質問をしたりすることができる。	・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分の意見や感想を表す英単語をいくつか書くことができる。 ・身近な話題や自分のことについて、３文程度で簡潔に書くことができる。 ・学んだ文法項目を使用して、短い文であれば書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどを表現したり伝え合ったりしている。	・ペアワークや音読活動に積極的に参加する。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。 ・聞き手などに配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson6	聞くこと	a: 説明的な英文の表現の意味や働きを理解している。 b: ペルーについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: ペルーについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 現在完了形の意味や働きの理解を基に、英文の概要を読み取る技能を身につけている。 b: 世界遺産マチュピチュについて書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 世界遺産マチュピチュついて書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期考査 単語テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: ごく身近な事柄について適切な現在完了形を用いて話す技能を身につけている。 b: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について聞き手を配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 現在完了形の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson7	聞くこと	a: 説明的な英文の表現の意味や働きを理解している。 b: AIについての説明を視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: AI についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a:受動態の意味や働きの理解を基に、英文の概要を読み取る技能を身につけている。 b: AI について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: ごく身近な話題について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期考査 単語テスト （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: AI について適切な進行形を用いて話す技能を身につけている。 b: AI について簡単な語句や文を用いて話している。 c: AI 柄について聞き手を配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 受動態の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson8	聞くこと	a: 説明的な英文の表現の意味や働きを理解している。 b: サンタクロースについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。	定期考査 （リスニング）

			c: サンタクロースについての説明を、視覚情報などを参考にしなが理解しようとしている。	
		読むこと	a: 関係代名詞の意味や働きの理解を基に、英文の概要を読み取る技能を身につけている。 b: サンタクロースへのインタビュー文章を読んで、概要をとらえている。 c: サンタクロースへのインタビュー文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期考査 単語テスト （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: ごく身近な事柄について適切な関係代名詞を用いて話す技能を身につけている。 b: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について聞き手を配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係代名詞の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson9	聞くこと	a: 説明的な英文の表現の意味や働きを理解している。 b: ゲルニカについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: ゲルニカについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 分詞の意味や働きの理解を基に、英文の概要を読み取る技能を身につけている。 b: ゲルニカについて書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: ゲルニカについて書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期考査 単語テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: ごく身近な事柄について適切な分詞を用いて話す技能を身につけている。 b: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について聞き手を配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 分詞の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3 学期	Lesson10	聞くこと	a: 説明的な英文の表現の意味や働きを理解している。 b: エシカルファッションについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: エシカルファッションについての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 比較級･最上級の意味や働きの理解を基に、英文の概要を読み取る技能を身につけている。 b: エシカルファッションについて書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: エシカルファッションについて書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期考査 単語テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: ごく身近な事柄について適切な比較級・最上級を用いて話す技能を身につけている。 b: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について聞き手を配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較級・最上級の特徴やきまりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度